

## 建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在サウジアラビア日本国大使館

記入日 2016年2月3日

### 1. 現地の建設・不動産市場に係る経済情報

該当なし

### 2. 建設業制度，入札契約制度，不動産業制度の改正動向

○1月21日付 MEED（電子版）

政府は公共工事の前払い金を従来の20%から5%または5千万リアル以下に減額する。2016年予算ではインフラ関連予算が60%以上削減され、2015年の630億リアルに対して今年は239億リアルとされている。

（<http://www.meed.com/sectors/construction/saudi-arabia-slashes-advanced-payments/5001685.article?blocktitle=Latest&contentID=24149>）

### 3. 報道情報

	タイトル，概要	日付/掲載紙
1	専門家は、GCCの公益事業調達者は、電力消費の増加に伴う炭素排出量や経費の増加を防ぐために、もっと省エネ型海水淡水化に投資すべきであると主張した。	5日 サウジガゼット
2	民間航空総局(GACA)は空港民営化について外国企業は地元企業をパートナーにする必要はないと発表した。また数か所の空港については国内企業の出資比率を上限25%に制限する予定。リヤド空港は今年第1四半期に民営化するが、新設の第5ターミナルの運営はダブリン空港公社に委ねられる。	6日 アラブニュース
3	サウジ観光・国家遺産庁(SCTNH)とイスラム事項省は、サウジ各地にある歴史的なモスク900棟の保護を共同で実施することを決めた。	10日 アラブニュース
4	11日から水道電気代が値上がりする。詳細は近くウェブサイトで公表されるが、水道料金は1m <sup>3</sup> 当たり0.15ハララ、1日の使用量が30m <sup>3</sup> 未満は1リアルとなる。但しこれでも実際のコストの3分の1以下である。	11日 アラブニュース
5	財務省は国内最大のゼネコン サウジ・ビンラーデン・グループ(SGB)に対してマディーナの預言者モスク拡張工事中の中止を指示した。SBGは2012年6月に約15億ドルで主契約業者に指名されている。	12日 MEED

6	学校の間休み中に、223,000人以上のサウジ人が海外旅行を行った。57%がドバイで、他にイスタンブール、カイロ、シャルム・エル・シェイク、ロンドン、クアラルンプールが主要な旅行先となった。	12日 アラブニュース
7	ハーリド・マッカ州知事は、マッカ州ポータルサイトを更新したと述べた。新しいサイトでは、自治体への質問、面談予約、死亡届、不満・提案の送信などができ、直接自治体に足を運ぶ必要が無くなる。	12日 サウジガゼット
8	住宅省は、何千という住宅を建設することに関し、トルコの企業複数社と会談を行っている。実施するとすると、事業費が約2,400億US\$になると見積もられている。	12日 アラブニュース
9	2015年、3,000万人がジッダのキング・アブドゥルアジーズ国際空港を利用した。これはサウジ国内の空港で最も多い数字である。同空港は拡張工事中で、2017年第4四半期に稼働開始予定である。	14日 サウジガゼット
10	SWCCは、3月末までにラス・アル＝カイルの造水・発電プラントが全稼働することを期待している。同プラントは、2,500万SRをかけて建設され、1,025万m <sup>3</sup> (/月)の造水能力および、2,400MWの発電能力を有する。	17日 アラブニュース
11	金曜日(1/15)、SWCCがリヤドに送水を行っている主要管の一つが破裂した。SWCCによると、東部州からリヤドへは10以上の送水管が設置されているため、今回の破裂でリヤドの水供給に与える影響は大きくないとのこと。また、48時間以内に送水が再開される。	17日 サウジガゼット アラブニュース
12	司法省と住宅省が公営住宅事業に関する覚書を結んだ。サウジ人に対し、十分かつ快適な住居を提供することが目的。これに先駆けて、サウジ政府は50万棟の低価格住宅を建設する事業を計画していた。	17日 アラブニュース
13	太陽光発電を利用した逆浸透膜方式による造水プラントがIWP(独立水事業)としてKhafjiに建設される。太陽光発電能力は14MW、造水能力は日産6万立方メートル。Advanced Water Technology(Taqnia)が操業を担当する。	20日 MEED
14	都市村落省は国際連合人間居住計画(UN-Habitat)と共同して第1回都市計画フォーラムを開催する。同フォーラムは3月29日から3日間、リヤドで実施され、「大都市における最近の都市計画傾向」というテーマについて議論する。	20日 アラブニュース
15	経済企画省によると、観光業が将来の主要財源となり、同時に多くの雇用を生み出す可能性がある。サウジ政府が発表した収	20日 アラブニュース

	入源の多様化のためのサウジ転換計画の中でも最優先事項に位置付けられている。	
16	サウジの水需要量は年間 5%増加している。それに応じて海水淡水化プラントの建設および水道網の整備を実施するために、今後 15 年間で 250 億 US\$ の新規投資が必要。海水淡水化プラントの維持管理費は、これまで 35 年間投資してきた額を超えた。	22 日 サウジガゼット
17	サウジの歓待業は驚くべき成長を見せており、宿泊施設、投資額、および雇用機会も増加している。歓待業に従事する人は 2015 年末で 11,348 人おり、そのうち 28% がサウジ人である。	26 日 アラブニュース
18	プロジェクト・マネージャーによると、油価の下落はリヤド・メトロの建設に対して何ら影響はない、予定通り工事が進んでおり、現時点で 26% が終了している。	27 日 サウジガゼット
19	NWC は戦略的貯水事業の 66% が完了したと発表した。最終的には 21 基の貯水池を建設し、合計 400 万 m <sup>3</sup> を貯水することを目指す。	28 日 サウジガゼット

#### 4. その他我が国の建設産業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

(サウジ労働事情)

- 2 日 人材開発基金 (Hadaf) によれば建設分野に雇用される女性の数は 5,389 人である。雇用創出見込み数 25 万人のうち 34% は商業分野、17% が建設分野、16% が民間教育分野。地区別ではリヤドが 12 万人と最も多く、次いでマッカ地区 7 万人、東部地区 4 万人である。(ア紙)
- 6 日 教育省は運輸省と 665 人の学生を留学させる協定を結んだ。学生達は 2 聖モスク奨学金制度を利用して留学し、卒業後は運輸省で働くことになる。(ア紙)
- 7 日 水曜日 (1 月 6 日)、労働省はサウジ通信社 (STC) と提携して、外国人労働者にサウジの労働規則や労働者の権利・義務について通知するための新しいサービスを実施することを決定した。労働者は STC から SMS や電話を通じて関連情報を得ることができる。(サ紙)
- 7 日 リヤドのアブドゥラー国王公共交通事業で、833 人のサウジ人技術者が従事している。計画、設計、および実施・管理の検討など様々な段階で、機械工学者、土木工学者、電気工学者、マネージャー、コンサルタント、および研究者等として働いている。(サ紙)
- 10 日 労働省によると、昨年東部州では 16,000 件以上の労働法および居住法の違反が記録されており、4,000 人以上が逮捕された。逮捕された人の 80% がインド人、パキスタン人およびエジプト人であり、残りはアラブ人やアジア人であった。(ア紙)
- 11 日 労働省は、週末を年次休暇としてカウントする会社に対し、最大 10 万 SR の罰金を科すと発表した。また、何度も繰り返し行われる場合は 30 日間の営業停止や会社の営業許可取り消しもあり得ると述べた。(サ紙)

- 11 日 許可を得た人材派遣会社以外がメイドの雇用やスポンサーシップの移転を求め  
る広告を出すことは労働省および内務省の法律に反する。(サ紙)
- 12 日 労働省は、2月1日から賃金保護プログラムの第10段階（従業員数80人以上  
の企業が対象）を開始する。企業は2か月以内に従業員の情報を労働省のサイトに  
登録する必要がある。(ア紙)
- 17 日 ジッダ商工会議所（JCCI）は、「若者のための企業家精神教育」を開始した。  
JCCIの監督の下、経営技術の基本を学ぶために10歳から15歳の子供40人が参加  
した。
- 18 日 労働省は、サウダイゼーションを5%引き上げるために、サウジ全土にある約  
8,000の薬局に着目しているが、そのためには2つの大きな課題がある。1つは大学  
や薬学専門学校の卒業生の85%が留学、もしくは公務員や軍事部門に就職してしま  
う点。もう1つは他の部門と比較して給料が安いことである（卒業生が9,000SRに  
対して7,000SR、経験者が18,000SRに対して11,000SR）。(ア紙)
- 19 日 ヒクバーニ労働大臣は、雇用者と被雇用者の義務と権利に関する労働相談サー  
ビス、「あなたの労働顧問（Mustasharak Al-Ummali）」を1月18日から開始した。  
労働省のホームページから専用サイトに行き、質問を送れば3営業日以内に返信が  
来る。現在はアラビア語と英語のみの対応だが、後々その他の主要言語にも対応す  
る予定。(サ紙)
- 24 日 2015年の外国人労働者に対する査証の発行数が2014年と比較して60%増加し  
た。2015年は160万人の外国人労働者を採用しており、現在800万人の外国人労  
働者が民間企業で働いている。一方で、サウジ人は毎年25万人が学校を卒業するが、  
就職先は12万しかないため、失業率が高いままである。(サ紙)
- 25 日 労働省は在宅勤務プログラムを開始し、職場に通いづらい人々（特に女性およ  
び身体障害者）のために20万の雇用機会を生み出した。職種は翻訳、プログラミン  
グ、経理、会計監査、投資コンサルタント、人事、データ入力、教育コンサルタン  
トである。(サ紙)
- 26 日 東部州の職業訓練学校は、高校生向けの訓練プログラムを始めた。高校生に労  
働市場に参入する準備をさせることが目的で、分野はコンピューター・ネットワー  
ク、写真、裁縫、理容および美容である。(ア紙)

※ア紙：アラブニュース、サ紙：サウジガゼット